

## 【 第 5 回中標津町総合計画審議会報告 】

日時：令和 7 年 9 月 8 日（月）18：30～19：30

場所：中標津町役場 3 階 301 号会議室

出席者：審議会委員 15 名、事務局 5 名

### <会議次第>

- 1 開 会
  - 2 会長挨拶
  - 3 議 題
    - (1) 第 7 期中標津町総合計画後期基本計画（修正案）について
    - (2) その他
  - 4 閉 会
- 

### <会議結果報告>

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議題

※中標津町総合計画審議会条例第 6 条第 1 項の規程に基づき、小田会長が進行した。

- (1) 第 7 期中標津町総合計画後期基本計画（修正案）について

※政策推進課 伊與部係長より、資料に基づき説明。その後、『グループワーク「後期基本計画（素案）記載内容の意見交換」意見対応状況一覧』（別紙資料）を踏まえて後期基本計画（修正案）の審議を行い、下記の点について修正した上で、パブリックコメントによる町民意見募集を行うものとして整理した。

#### 【修正箇所】

「2-2 高齢者福祉の充実」のみんなの行動目標「お年寄りを敬いましょう」を削除。

⇒（意見内容）表現が時代に合っていない、高齢者を敬うのは当然のことでもあるため、あえて掲載する必要がない。



(2) その他

4 閉会

# 第7期中標津町総合計画 後期基本計画（修正案）について

第5期中標津町総合計画審議会

令和7年9月8日（月）

中標津町 総務部 政策推進課 企画調整係

## 後期基本計画（修正案）について

### 総合計画について【これまでの振り返り】

総合計画は、まちづくりの総合的な計画として最も上位に位置づけられるもの。

第7期中標津町総合計画 前期基本計画  
（令和3年度～令和7年度）

令和7年度中  
に策定

第7期中標津町総合計画 **後期**基本計画  
（令和8年度～令和12年度）

## 後期基本計画（修正案）について

### 前回の振り返り（7/28）

「総合計画審議会意見対応状況一覧表」を見ながら、

**「後期基本計画（素案）の記載内容への意見」**を付箋に書いて素案（A3印刷）に貼っていく。

後期計画のここは良い、  
こうした方が良い 等

※総合計画は町民と行政の「協働」の計画書です。5年後を見据え、  
私たちが何をすべきかを考えてください。

# 後期基本計画（修正案）について

空とみどりが人をつないでいくまち

## 中標津

～住みたいまち 住み続けたいまち～

## 今日の位置づけ

第1回  
(12月)

- ・ 委嘱、諮問
- ・ 後期基本計画策定の流れの説明

第2回  
(前回)

- ・ 後期基本計画骨子案の説明
- ・ グループワーク「5年後の中標津の『こうなったら良いな』」

第3回  
(今回)

- ・ 後期基本計画骨子案の意見交換（役場課長同席）
- ・ グループワーク「5年後の中標津に向けて『さらにこうしたい』事」

第4回  
(7月)

- ・ 後期基本計画素案の説明、意見交換
- ・ グループワーク「後期基本計画（素案）記載内容の意見交換」

第5回  
(9月)

- ・ 後期基本計画修正案の審議

大まかな方向性  
(骨子)  
の意見交換

計画書の内容  
の意見交換

# 後期基本計画（修正案）について

空とみどりが人をつないでいくまち

## 中標津

～住みたいまち 住み続けたいまち～

## 今日の位置づけ

パブリックコメント  
(1ヶ月間)

第6回  
(11月)

・後期基本計画の最終調整、答申

# 後期基本計画（修正案）について

空とみどりが人をつないでいくまち

## 中標津

～住みたいまち 住み続けたいまち～

## 今日の目的

これまで意見交換のあった事項を中心に審議し、

**「後期基本計画（修正案）」をパブリックコメントをかける  
内容にまとめていく。**

## 後期基本計画（修正案）について

## 後期基本計画（修正案）について

後期基本計画（素案）に対する総合計画審議会のご意見を踏まえ作成。前期基本計画からの変更箇所を朱書き、後期基本計画（素案）からの修正箇所を**朱書き+網掛け**としています。

## 後期基本計画（修正案）について

### 人口目標に関する指標について

後期基本計画（修正案）の整理にあたり、長期的な人口目標に関する成果指標として下記のとおり数値目標を設定しています。なお、この数値目標の達成により国立社会保障・人口問題研究所の令和5年推計と同等の総人口の維持が可能と整理しています。

【20代人口の転入超過（日本人）】+12人/年（令和12年度）

【合計特殊出生率】1.6（令和12年度）

※国立社会保障・人口問題研究所による令和5年推計値

総人口16,552人（令和32年度）

# 後期基本計画（修正案）について

空とみどりが人をつないでいくまち

## 中標津

～住みたいまち 住み続けたいまち～

### 【参考】第7期総合計画の役割

総合計画は、まちづくりの総合的な計画として最も上位に位置づけられるものであり、以下の役割を持ちます。

(1) 町民と行政の「協働」の計画

(2) 中標津町の行政経営を進めるための指針

(3) 広域行政に対する連携の基礎

※ SDG s の理念を目指して推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 【参考】第7期総合計画の構成と計画期間

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3つで構成されます。



基本構想

まちづくりの目標（基本理念と将来像など）を明らかにし、その実現に向けた施策の大綱等を示すもの。

基本計画

基本構想で定めた目標の実現に向けた各分野の取り組み（施策）等を示すもの。

実施計画

基本計画に基づいて、社会情勢の変化に対応しながら、施策の優先度、緊急度、効果度を総合的に勘案し、具体的な事業内容、財源等を示すことにより、予算編成の指針となるもの。

# 後期基本計画（修正案）について

### 【参考】第7期総合計画の構成と計画期間

年度	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)
基本構想	10 かん									
基本計画	前期 5 かん					後期 5 かん				
実施計画	3 かん			} 毎年度改訂 (ローリング)						
	3 かん									
	3 かん									

### 【参考】後期基本計画のポイント

基本計画は目標の実現に向けた各分野の取り組みの方向性を示すもの。



具体的な事業の内容は、基本計画に基づいて毎年度実施計画で定めていく。

⇒基本計画に記載されている内容が、『町の行政経営の指針』となる。

# 後期基本計画（修正案）について

## 【参考】後期基本計画のポイント

### 現状と課題

町を取り巻く現状や課題、施策の背景。

### 目指す姿

令和12年度に中標津町がどのような町であるべきか分野毎に整理。

### 成果指標

まちづくりを進める上での数値的な目標設定。

### 主要施策

各分野における取り組みの方向性。  
（行政が取り組むもの）

### みんなの行動目標

各分野における取り組みの方向性。  
（町民・団体・企業も一緒に取り組むもの）

# 後期基本計画（修正案）について

空とみどりが人をつないでいくまち

## 中標津

～住みたいまち 住み続けたいまち～

## 今日の目的

これまで意見交換のあった事項を中心に審議し、

**「後期基本計画（修正案）」をパブリックコメントをかける  
内容にまとめていく。**

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		対応		
			内容	補足	関係部署	計画反映	町の考え方
1	10	現状と課題	『地域コミュニティ』の言葉が何度か出てきています。その具体的な意味合いが共有されているか気になります。	町内会以外にも、LINEグループや若者団体等含まれていると思う。	政策推進課 生活課	有	いただいたご意見を踏まえ、地域コミュニティに多様な形態がある事がわかるように「現状と課題」を下記のとおり修正しました。 【修正前】 また、協働のまちづくりを進めるためには、地域コミュニティ組織など、連携の地盤となる日ごろからの繋がりが重要となります。 【修正後】 また、協働のまちづくりを進めるためには、地域コミュニティ組織など、連携の地盤となる日ごろからの <b>多様な</b> 繋がりが重要となります。
2	10	現状と課題	デジタルコンテンツの利用、情報提供について、町民へも勧めている(取得する意識を高める)記載が良い。	【いいね！】	総務課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
3	10	現状と課題	4行目「対話の場にファシリテーターを積極的に活用する等、対話による」の部分、ここまで書いてくれてすごい。		政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
4	10	現状と課題	外部評価とのリンクがとてもわかるリンクになっている。泣きそうになった。こういう計画はいいですね。まち懇の声も反映できている。		政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
5	10	その他	旧学区ぐらいで人が集まれる場所があればいいな。(小規模多機能自治のイメージ)	計画に入れるとか文言修正とかではない。	政策推進課 生活課	無	いただいたご意見について、計画修正意見ではないと承知しました。小規模多機能自治のように学区程度の範囲において地域住民が集まり、話し合いを行う場の創出は、今後の協働のまちづくりの推進や地域コミュニティの構築において、必要な視点のひとつだと考えております。いただいたご意見は今後のまちづくりを進める上での参考とさせていただきます。
6	10・11	現状と課題 主要施策	町内会の加入促進について記載されていることが良い(施策として記載された)	【いいね！】	生活課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
7	10・11	その他	町内会に若い力が入ってほしい。(イベントの参加・役員としての協力・町内会のIT化)	【計画への記載ではなく、具体的な意見として整理(委員了承)】 自身の町内会に若い人が役員になってくれて、いろいろ変化があったことから共有を希望	生活課	無	いただいたご意見について、計画修正意見ではないと承知しました。町内会加入率は減少傾向が続いているのが現状であり、任意加入である事や、町内会加入のメリットを感じにくい事等、現実的には難しい状況となっています。ご意見の「若い方の町内会加入」や「町内会に入らなくてあたりまえと考える方を巻き込む事」等については、町内会加入率向上に向けて必要な視点だと考えておりますので、時代のニーズに即した行政と町内会の連携のあり方を整理しながら、全町内会連合会と連携の上、粘り強く加入促進に取り組んでいきたいと考えております。
8	10・11	その他	町内会の再編(会員数の偏在・居住地域の変遷)	【計画への記載ではなく、具体的な意見として整理(委員了承)】			
9	11	主要施策	(5)自治・コミュニティ活動の推進において、町内会への加入促進だけではなく、連携のあり方も整理されてよい。	文言の修正等はないが、町内会に入らなくてあたりまえではなく、そうした層をまきこめるあり方の整理としてほしい。			
10	10・11	主要施策	動画配信など、「見える化」は町民の関心を惹きやすいと思う。議会の動画配信始まったので、登録者数はまだ少ないが楽しみ。	【いいね！】	総務課 政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
11	11	主要施策	自治基本条例、チランがよかった。		政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		対応		
			内容	補足	関係部署	計画反映	町の考え方
12	12	現状と課題	『国際化』の言葉がどこにかかっているのか少しあいまい	あくまで、地域間交流、若者支援等の一環として国際人材の繋がりが“手段”として必要ではないのかと思います。	政策推進課 経済振興課	無	「国際化、地域間交流の促進」における『国際化』の言葉がどこにかかっているのか、というご指摘については、この部分では「国際化の促進」と「地域間交流の促進」の両方を進めていくと解釈いただければと思います。そのため、国際化のための地域間交流(若者支援等含む)、地域間交流(若者支援等含む)のための国際化といったものではなく、この点は「目指す姿」の記載内容である「国籍を問わず、すべての町民が互いの文化や価値観を認め合う多文化共生の考えを持つとともに、多くの人や企業・団体等が関わり、訪れ、交流することで活性化するまちを目指します。」においても意味合いを整理しているところですので、後期計画における修正はできないと考えておりますので、ご理解いただければと思います。
13	12	その他	『地域間交流の促進』をして、最終的にどうしたいのかがよく見えない。	町をつくる担い手を増やすことがゴールでは？	政策推進課 経済振興課	無	『地域間交流の促進』をして、最終的にどうしたいのか、といったご指摘については、「目指す姿」の記載内容である「国籍を問わず、すべての町民が互いの文化や価値観を認め合う多文化共生の考えを持つとともに、多くの人や企業・団体等が関わり、訪れ、交流することで活性化するまちを目指します。」で整理しているところですので、また、「町に担い手を増やすことがゴールではないか」とのご意見については、町としても目指すべきところと考えており、「成果指標」において、「移住促進事業による移住世帯(累計)」や「20代人口の転入超過(日本人)」、国際化の視点においては「在住外国人数」の具体的な数値目標を掲げております。
14	12	現状と課題	本町では、「お試し暮らし」などの移住施策のほか・・・利用者が少なく、・・・ ⇒利用者は少なくはない。利用者が重なり物件が足りない。情報発信の不足が問題では	不動産業者との情報共有、連携が必要では？	経済振興課	有	いただいたご意見を踏まえ、「現状と課題」を下記のとおり修正しました。 【修正前】 本町では、「お試し暮らし」などの移住施策のほか、「テレワーク誘致事業」など、二地域居住を促進する事業も展開していますが、 <u>利用者が少なく、地域の魅力を含めた情報の発信が課題</u> となっています。 【修正後】 本町では、「お試し暮らし」などの移住施策のほか、「テレワーク誘致事業」など、二地域居住を促進する事業も展開していますが、 <u>利用者の増加に向けては、地域の魅力を含めた情報の発信が課題</u> となっています。  また、利用者が重なり物件が足りない、不動産業者との情報共有、連携が必要ではないかといった点については、ご指摘も踏まえ、移住促進事業の進め方等について検討したいと考えております。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
15	12	成果指標	移住促進事業による移住世帯(累計) ⇒事業による結果をカウントしているが、相談を受け物件探しをしているが、それはカウントされない。	・移住を希望しているが実現していない方の数の把握も必要では？ ・【主要施策】(3)②移住を視野に入れた関係人口・交流人口に努めます。 ⇒移住されなくても、物件探し等相談で訪れても関係・交流人口にカウントされるのでは？	政策推進課 経済振興課	無	移住を希望しているが実現していない方の数の把握については、町としても必要な視点と考えおりますので、上記のご意見とあわせて今後の移住促進事業の進め方等について検討したいと考えております。 一方で、移住相談があった時点で関係人口・交流人口にカウントされるか否かについては、相談があった時点では関係人口であったとしても、その後移住に至らなかった場合等、その後の相談者との関わり方にもよる事から、現状においては一概に関係人口・交流人口として整理すべきか難しいところではあります。 町としては、関係人口・交流人口の創出に取り組みつつも、その最終的な結果として、成果指標で掲げる「移住促進事業による移住世帯(累計)」や「20代人口の転入超過(日本人)」が、最も重要で求めるべき成果として考えおります事から、成果指標は修正しない事したいと思います。
16	12・13	現状と課題 主要施策	国際化・多文化共生について記載されたことが良い。	【いいね！】	経済振興課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
17	12・13	その他	外国人材の記載の中で、交流や支援は記載されているが、目指すところで「定着・定住」という文言が欲しい。	【未整理】 多文化共生社会の実現の文言で読み取れるのではと、議論があったが、最終的な結論に至らず。			いただいたご意見を踏まえ「主要施策(2)外国人材の誘致」を下記のとおり修正しました。
18	13	主要施策	(2)外国人材の誘致 ①誘致する目的を具体的に記載する必要があるのでは？	多様な外国人材を誘致することで、 <b>人口減少に歯止めをかけ</b> 、地域の課題解決、...			【修正前】 ①中標津町の認知度を高め、多様な外国人材を誘致することで、 <b>地域の課題解決、活性化を図ります。</b> 【修正後】 ① <b>地域の課題解決、活性化を図るため、中標津町の認知度を高め、多様な外国人材の誘致を推進します。</b>
19	13	主要施策	国際化を進めるにあたって、今の風潮(日本人ファースト等)もあり、どこまで進めるのか。ニセコ化するのは望ましくない。国の外国人施策の議論も踏まえて適正な範囲とするべきでは。	「主要施策(2)外国人材の誘致」を下記のとおり修正しては？(目的を前に持ってきて明確にする) 【修正前】①中標津町の認知度を高め、多様な外国人材を誘致することで、地域の課題解決、活性化を図ります。 【修正後】①地域の課題解決、活性化を図るため、中標津町の認知度を高め、多様な外国人材の誘致を推進します。	経済振興課	有	国際化の促進、多文化共生を進める上で、様々なご意見をいただきありがとうございます。「外国人材の定着・定住」や「外国人材誘致により人口減少に歯止めをかける」といったご意見、また「国の外国人施策の議論も踏まえて適正な範囲とすべき」とのご意見、双方向からのご意見をいただいたものと承知しております。町としてましては国際交流・多文化共生の取り組みを進めると同時に、外国人材の誘致については単なる人口の補完ではなく、地域の課題解決、活性化を図る事を目的として実施すべきと考えおります事から、その旨を主要施策において明確にする事としました。また、その意味合いにおいて、成果指標で「在住外国人数」の数値目標を設定する等、外国人材の定着・定住に向けた具体的目標を設定しております。
20	13	主要施策	外国人関連で、就職先の企業との連携も書いてあるとよいが、そこまでは難しいか？		経済振興課	無	ご意見いただいた外国人材に係る就職先企業との連携については、「雇用対策の推進」(50・51P)において整理しており、「主要施策(2)雇用の確保・働き手不足の解消」において「③働き手不足解消の一つの手段として、企業等における外国人材の受け入れへの機運醸成を図るとともに、外国人材の受け入れの拡大による持続可能な労働環境の整備を図ります。」としております。 外国人材に係る就職先企業との連携にあたっては、まずは外国人材の受け入れに係る機運醸成を幅広い企業等に対して十分に図っていく事が必要であると考えているところです。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
21	13	主要施策	(1)に関連して、日常的な交流の場はあるのか。	書きぶりは修正しなくてよい。書くとき具体的すぎるとで・・・	経済振興課	無	<p>いただいたご意見について、計画修正意見ではないと承知しました。多文化共生社会の実現に向けた交流活動については、現在のところ2名の国際交流員(CIR)が中心となり、町民と在住外国人が交流するイベント開催等をほぼ毎月行っているところです。この取り組みが「日常的な交流の場」と言えるかどうかの判断は難しいところではありますが、町としては町民と在住外国人が互いの理解を深めていく機会の充実に、様々な場面において今後も努めてまいりたいと考えております。</p>
22	13	主要施策	(4)③若者が挑戦できる環境づくり ⇒KCボードなど創ることを目指せるように、もう少し踏み込んだ記載にしてほしい。	「若者が創業するサポートを手厚くするプラットフォーム構築」など	政策推進課 経済振興課	有	<p>いただいたご意見を踏まえ、「主要施策(4)多様な主体の交流・連携による地域活性化の推進」を下記のとおり修正しました。 【修正前】 町内外の若者の交流を促進するとともに、一度町を離れた若者が戻ってきたいと思えるよう町への愛着を深める取り組みや若者が挑戦できる環境づくりを進め、若者に選ばれるまちを目指します。 【修正後】 町内外の若者の交流を促進するとともに、一度町を離れた若者が戻ってきたいと思えるよう町への愛着を深める取り組みや若者の挑戦を後押しする仕組みの構築を進め、若者に選ばれるまちを目指します。</p> <p>ご意見いただいた「若者の創業のサポートを手厚くするプラットフォーム構築」については、若者が挑戦できる環境づくりの一つの形であると考えておりますが、一方で、町としては、若者に選ばれるまちになるためには学生時代の経験も重要であり、創業だけに限らず、学生の挑戦等も含めて幅広く若者の挑戦を後押しする事が重要であると考えております。そのため、いただいたご意見を踏まえて一歩具体的な表現としつつも、若者の挑戦を幅広く後押しできる表現で整理させていただきました。</p>
23	13	主要施策	(4)の③、若者の挑戦、よい	若者の定義、子どもの定義がほしい	政策推進課 子育て支援課	無	<p>ご意見いただいた若者の定義・子どもの定義についてですが、日本国内における「若者」「子ども」は文脈や法律により定義や解釈が異なり、社会通念上、一つの定義に決まっているものではないと考えておりますが、当町の施策の対象となり得る「若者」「子ども」の年齢は概ね下記のとおり考えております。 ・若者⇒18歳～39歳 ・子ども⇒18歳未満</p>
24	13	その他	老人の挑戦を応援することは整理されない?		福祉課 介護保険課	無	<p>「国際化、地域間交流の促進」においては、地域活性化や定住人口確保に向けた取組を整理する中で、特に若者に焦点を当てた「挑戦できる環境づくり」として記載しているところです。 ご指摘の「老人の挑戦の応援」に関連しては、「高齢者福祉の充実」(26・27P)において、「主要施策(2)高齢者の生きがいづくりと健康づくり」の中で「高齢者の就労対策や老人クラブ・高齢者サロン活性化などにより、高齢者の生きがいづくりへの支援を図ります。」としており、高齢者が生きがいを感じられるまちづくりを進めていく考えです。</p>
25	13	主要施策	(5)複合型交流施設の整備検討 ⇒(道の駅的機能)の整備・検討をして、外国人材の働く場所、名産物のアピール、飲食業の発展になると思う。	具体的に記載がされて、いいね!!	政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		対応		
			内容	補足	関係部署	計画反映	町の考え方
26	13	主要施策	道の駅的機能を備えた複合施設はぜひ作ってほしい。 (避難シェルター的な部分も含めて)	【いいね！】	政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
27	13	主要施策	(5)複合型交流施設の整備は大事。地域の人が集まる、地元の人が愛する施設になるように。整備をもっとアピールできるとよい。	書きぶりはOK	政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
28	14	その他	町がというより、国家単位での話で難しい問題	この記載内容で、いいね！！	政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
29	15	主要施策	小学校の学習として北方領土に関することを教えているのはとても良い。 子どものうちから知ってもらうことは大事	【いいね！】	政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
30	15	その他	北方領土問題の取り組みは書いてある通りで良いと思う。	町としてはこれ以上やりようがない。あとは国の取り組み。	政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
31	15	その他	北方領土関係について、学校教育の目標にも入れよう！		政策推進課 学校教育課	無	<p>いただいたご意見の「北方領土学習の学校教育の目標への記載」については、「北方領土対策の推進」の中で「主要施策(1)北方領土対策の推進」において「②北方領土問題の学習機会の充実を図り、住民意識の高揚を推進します。」と記載しているところであり、この中で対応していくものと考えております。</p> <p>【案①】「学校教育の充実」(74・75P)において「北方領土学習」について記載する事は、計画書の中で重複した表現になる事と、学校のカリキュラムを個別具体的に記載する事は計画書の性質上適さないと考えておりますのでご理解願います。</p> <p>【案②】また、「学校教育の充実」(74・75P)においては、「主要施策(3)地域との連携強化」において「②地域の歴史・文化や商工業、農業などの産業を学ぶ機会を拡充し、町の良さや特性を生かした郷土愛を深める教育を推進します。」と記載しているところであり、北方領土学習についても地域の歴史として、この中で読み取れるものと考えております。</p>
32	16	成果指標	町の審議会等委員に占める女性の割合 ⇒目標(R12年度)40.0→50.0でいいのでは？	40.0の根拠があるのであればいいかもしれないが、目指すところは、50:50	政策推進課	無	<p>成果指標「町の審議会等委員に占める女性の割合」について目標値(R12年度)を50.0%とすべきのご意見に関して、後期計画(素案)において目標値(R12年度)を40.0%としておりますのは、国が第5次男女共同参画基本計画において設定する成果指標「市町村の審議会等委員」の目標値(令和7年)の「40%以上、60%以下(令和2年時点27.1%)」を根拠としているところです。町としましても最終的には50.0%の割合を目指していきたいところではありますが、令和6年度で16.0%の実績値である事を鑑み、5年後の目標としてまずは現実的な数値として40.0%を目指してまいりたいと考えております。</p>
33	16	現状と課題	議会でもパートナーシップ制度については導入すべきと話が出ていた。 誰でも住みやすいまちにするには必要なこと。	【いいね！】	生活課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
34	17	主要施策	パートナーシップ制度の導入は良い。	【いいね！】	生活課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			
35	17	その他	計画はこれでよい。7期はもう少しすすめたい。		生活課 政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
36	18	成果指標	実質公債比率、将来負担率は高いとよいのか、低いとよいのか書いてあるとよい。		財政課	無	実質公債費比率、将来負担比率につきましては、「成果指標」の目標値において、現状値よりも低い数値目標を設定しており、数値の減少に向けて取り組みを進めているところです。また、その注釈についてはページの下部に記載しているところであり、その説明内容からも低い方が望ましい事が分かる内容となっていると考えておりますのでご理解願います。
37	18	現状と課題	9行目、「分野間の横断的連携の強化」の文言、いいですね		政策推進課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
38	20	現状と課題	情報化の推進について、より具体的な表現になっているのは良い。	【いいね！】	総務課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
39	20・21	その他	行政側へ町民から発信しやすい手法を作ってほしい。	【計画への記載ではなく、具体的な意見として整理(委員了承)】 以前、役場に写真をメールで送れなかったことがあったことからでた意見。(もっと簡単に送れる手段が欲しい)	総務課	無	いただいたご意見について、計画修正意見ではないと承知しました。行政側へ町民から発信しやすい手法についてのご意見について、過去に写真をメールで送れなかったとの事で、町のメール受信環境により一定サイズ以上の容量のファイルは受信できない仕組みとなっておりご迷惑をおかけしております。町としましては、昨年よりご連絡したい部署に直接電話につながる庁舎内直通電話(ダイヤルイン)を導入する等、町民の皆様が担当職員とやり取りしやすい環境を整備しております。いただいたご意見等も踏まえて、より町民の皆様が発信しやすい環境整備を検討してまいります。
40	21	主要施策	(1)②のペーパーレス化、経費節減にはなるが、「ペーパーレス化」してはいけないものもあるのでは。教科書も紙媒体は残っている。	文言整理というよりは、施策を実施する上での注意??	総務課	無	「ペーパーレス化してはいけないものがあるのではないか」とのご指摘につきましては、町としても効率的な行政サービスの提供に向けてペーパーレス化を推進していく必要があると考える一方で、ペーパーレス化が適さないものもあると認識しております。施策の推進にあたりましては、文書の性質や利用方法等に応じてペーパーレス化をすべきものと、すべきでないものを整理していきたいと考えておりますのでご承知願います。
41	25	主要施策	子育て支援(負担軽減)細かい内容はこれからだと思いますが、安心して子供を産めるようお願いします。	【計画への記載ではなく、具体的な意見として整理(委員了承)】	子育て支援課	無	いただいたご意見について、計画修正意見ではないと承知しました。町としては「主要施策(3)子どもを健やかに生み育てる環境づくり」において「③子どもを生み育てやすい環境のため、保育料の負担軽減、及び子どもの医療費などの負担軽減の検討、ひとり親家庭への支援など、子育て世帯への支援を行います。」と整理しているように、子育て世帯が安心して子供を産み育てていける支援策を推進・及び検討していきたいと考えております。また同時に、保育体制の整備、保育士の確保等の施策もあわせて進めていく事も重要と考えております。これらの取り組みを進め、後期計画で掲げる成果指標を明確な数値目標として、その達成を目指し取り組んでまいります。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			
42	25	その他	少子化対策について、どの分野かわからないがどうするのか。	【未整理】 少子化対策については、それぞれの分野にまたがるので横断的な部分になるのか、記載するとしたらどこかなどの議論となったが結論は出ず未整理のままとなった。	政策推進課 子育て支援課	無	少子化対策については、若年女性の流出対策、婚姻率減少対策、子どもを産み育てやすい環境の整備等、直接的に必要な対策だけでも1つの分野に留まらず、さらにその背景には雇用や産業、教育、医療なども関わってくるものであり、複合的・総合的な対策が求められるものであると認識しております。そのため、総合計画の中で特定の少子化対策を打ち出すものではなく、各分野の取り組みそれぞれが人口減少対策につながるものと考えております。また、人口減少対策に焦点を当てた施策の推進については、別途策定を進める人口減少対策に特化した計画書である「第3期中標津町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において整理したいと考えておりますのでご理解願います。
43	26	現状と課題	高齢者福祉の充実の中では健康寿命については触れられないのか。	【未整理】 高齢者一人ひとりが元気で活動的に生活できるとの記載はあるが、高齢者福祉の充実においても健康寿命の記載があってもいいのではとの議論があった。	福祉課 介護保険課 健康推進課	無	いただいたご意見について、「健康づくりの推進」(32・33P)の中で整理する健康寿命を延ばす取り組みについては、高齢者も含めた全世代の町民を対象としているところであり、成果指標においても「健康寿命(平均自立期間)」の目標設定をする事で、町民が健康でいられる期間を延ばしていく事を数値目標として設定しております。その中で「高齢者福祉の充実」において健康寿命に関して記載する事は重複した表現にもなる事から、計画書の整理の方法として適切でないと考えています。 また、高齢者の健康寿命に関連する施策としては、「主要施策(2) 高齢者の生きがいづくりと健康づくり」の中で「元気な高齢者を目指した介護予防を推進するとともに、高齢者の健康づくりへの支援を図ります。」と整理しているところであり、この介護予防の取組において健康寿命を延ばすことにつながるものと考えております。
44	27	みんなの行動目標	「介護予防に取り組みしよう」の追加	介護予防については、本人の意識も重要なので、みんなの行動目標に入れるのはどうかとの発言あり。	介護保険課	有	いただいたご意見を踏まえ、「みんなの行動目標」に下記の項目を追加しました。 【追加】 <u>〇介護予防のために他者との交流機会を持ち、適度な運動をしましょう。</u>
45	29	主要施策	手話について記載されているのが画期的	【いいね！】	福祉課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
46	29	主要施策	障がいについては、早期発見、早期の手立てが重要	【計画への記載ではなく、具体的な意見として整理(委員了承)】 主要施策に対する意見であり、特に文言変更ではないとのこと。	児童デイサービスセンター 福祉課 健康推進課	無	いただいたご意見について、計画修正意見ではないと承知しました。障がいの早期発見・早期の手立てが重要である点について町としても同様に考えております。障がいの早期発見・早期の手立ての実施に向けては、乳幼児への健康診査等の実施が重要であり、「健康づくりの推進」(32・33P)においても成果指標として「乳幼児健康診査受診率」の数値目標を設定しているところです。町としては健診受診率の向上と関係機関の連携等により障がいの早期発見に努め、支援が必要な方がサービスを受けられるよう取り組んでいく考えです。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			
47	30	現状と課題	文章の中の、「社会的・経済的に弱い立場」という表現は本人にとっては上から目線に捉えられるのではないかと。「困難を抱える、支援を必要としている」等に変更してはどうか。	【文言の修正】 本人にとっては弱い立場と言われることに抵抗があるので言い方は変えるべきとのことで委員合意	福祉課	有	いただいたご意見を踏まえ、より適切な文章表現に整理すべきと考え「現状と課題」を下記のとおり修正しました。 【修正前】 社会的・経済的に弱い立場にある高齢者や障がい者、生活困窮者、ひとり親家庭などへの支援をはじめ、地域の将来を担う子どもたちを安心して生み育てることができる環境づくりを推し進めることが重要です。 【修正後】 困難を抱える、又は支援を必要としている高齢者や障がい者、生活困窮者、ひとり親家庭などへの支援をはじめ、地域の将来を担う子どもたちを安心して生み育てることができる環境づくりを推し進めることが重要です。
48	30	現状と課題	町内会の重要性について記載してもいいのではないかと。	【未整理】 相互扶助の体制が崩れている。地域住民の助け合い(共助)の記載について、相互扶助、共助においては町内会が重要となってくる。町内会については1章に記載されているが、色々な場面に記載してもいいのではとの発言や、町内会としての具体的な部分でもあることなど議論が交わせたが結論は出ないまま終了。	生活課 福祉課	無	いただいたご意見については、地域住民の助け合い、相互扶助、共助において町内会の存在は重要であると考えております。その点を踏まえ「主要施策(2) 支え合いの地域づくり」においても「①町内会や関係団体と連携し、支え合いの地域づくりに向けた町民意識の高揚を図ります。」として整理する等、町内会等との連携により支え合いの地域づくりを進めていく考えです。 一方で、町内会の重要性については「協働のまちづくりの推進(10・11P)」で明記しているところであり、「地域福祉の充実」でも記載する事は重複した表現になる点、その他の分野においても町内会との連携が重要である点等もある事から、「協働のまちづくりの推進」において重要性を整理する事としてと考えております。 また、第7期総合計画では、全ての施策に共通する目標として「横断的な目標」を設定しているところであり、この中で「横断的目標1 町民・団体・企業・行政の協働」を掲げている事から、町内会を含めたあらゆる主体の対話・連携は、総合計画の理念として整理しております。
49	31	みんなの行動目標	ボランティアや地域活動への参加だけでなく、みんなの意識の高揚も必要。	【文言の追加】 どういった記載がいいのかは最終的に出なかったが、共助の観点からみんなの意識については記載すべきとの委員意見。	福祉課	有	いただいたご意見を踏まえ、「みんなの行動目標」に下記のとおり修正しました。 【修正前】 ○各種ボランティアや地域活動に関心を持ち積極的に参加しましょう。 【修正後】 ○各種ボランティアや地域活動に積極的に参加しましょう。 ○ボランティア活動・地域活動に関心を持ち、情報を取得する事を意識しましょう。
50	32	現状と課題	主要施策に新たに自殺対策が記載されたが、現状と課題の中に自殺対策についての記載がない。	【文言の追加】 主要施策とするなら、中標津町の現状や課題を記載すべきと、委員意見一致。	健康推進課	有	いただいたご意見を踏まえ、「現状と課題」に下記の文章を追加しました。 【追加文章】 特に、こころの健康づくりに向けては、本町の人口10万人対自殺率は国・北海道と比較しても高い傾向があり、特に若い世代でその傾向が強いことから、原因の分析と対策の実施が重要となっています。
51	32	成果指標	自殺率の目標の全国平均以下について、現状の率などわからないと、どのくらいの差があるのか見えない。	【修正してはどうか】 成果指標を直すのか、現状と課題の中に記載するのかどちらでもいいが、中標津町の現状がわかるようにするべきとの意見	健康推進課	有	いただいたご意見を踏まえ、人口10万人対自殺率の全国平均値を追加します。 【追加文言】 全国人口10万人対自殺率はR2年度16.4、R6年度16.7。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
52	33	主要施策	不妊治療については、晩婚化などから、結婚してから欲しいとなっても遅い場合があるので未婚の人にも情報が届くようにしてほしい。	【未整理】 不妊治療については、受けることが決まった方への支援だけでなく、受ける前の段階での相談も必要との発言。(時間なく議論されなかった)	健康推進課	無	いただいたご意見について、これまでも健康相談の一環として、随時、思春期のからだや妊娠、出産、育児の相談を受けており、その中で不妊に対する相談を受けているところです。 また、不妊治療に関する助成事業については、広報紙で周知しているとともに、不妊の相談については、女性が抱える様々な悩み事として相談を受けることとしており、町ホームページにより周知しているところではありますが、今後も周知等を含め不妊で悩んでいる方を支援していく考えです。
53	41	主要施策	(1)②農産物の品質向上を図るとともに、付加価値向上に向けた生産・加工・販売を促進します。 →「支援に取り組みます」等、具体的に記載してほしい。	促進しますだと、実績が見えにくい。	農林課	無	いただいたご意見について、「付加価値向上に向けた生産・加工・販売」については、基本的には民間事業者の営利活動の中で行われるものであり、その中で町としても地域ブランドの確立や付加価値向上を通して、あくまで農業全体の振興を図る事を目的に施策を実施していくべきものと考えております。そのため、特定の民間事業者の営利活動を「支援」するのではなく、地域全体の利益として還元されるよう関係団体等と連携し付加価値向上を「促進」していく位置づけで整理しております。
54	45	主要施策	【課題と現状】で中心市街地を挙げているが、中心市街地だけでなく、町全体にのイベント開催へ支援など、郊外でのイベントを排除しないようにしてほしい。	商工業で、都市計画(用途地域)の考え方を説明し中心市街地の空洞化問題に理解を示し、市街地活性化、賑わいの創出は大事だが、各地域での活動、イベント開催も大事で町全体で活性化が必要ではとの意見	経済振興課	無	「商工業の振興」で記載する「中心市街地活性化に向けたイベント開催支援」については、ここではあくまで、商工業の活性化に向けて、地元事業者が集積する中心市街地での賑わい創出の重要性の観点から整理しているものです。 一方で、町全体の活性化に向けた取組としては、「観光の振興」(46・47P)において「主要施策(1)観光メニュー(コンテンツ)の充実」として「①通過型観光から滞在型観光へ転換を図るため、本町の食や自然、文化などの地域資源を活用した観光プログラムの創出を図ります。」と記載しているところであり、夏祭りや冬まつりをはじめ、各種イベント開催に向けた取り組みを整理しているところであり、地域内外からの集客による町全体の活性化を図っていく考えです。
55	47	主要施策	事務局からも説明があったが、根室・釧路・オホーツク管内の地域間連携は、「観光客目線で見ると、町の区切り行政区分は関係ない」といった背景を加えたほうが指針となるのでは。	【主要施策】(3)①で各管内で地域間連携の必要性を強調できるのでは	経済振興課	有	いただいたご意見を踏まえ、「現状と課題」を下記のとおり修正しました。なお、主要施策の修正意見だと承知しておりますが、主要施策においては背景に係る文言は記載せず、施策の方向性を記載するものと考えておりますので、「現状と課題」において整理しております。 【修正前】 今後はさらに釧路管内・オホーツク管内などの道東地域を巻き込んだ協力体制の強化を図ることで、本町を拠点とした広域観光をより一層推進することが求められています。 【修正後】 また、観光客の視点では振興局毎の垣根はない点も踏まえて、今後はさらに釧路管内・オホーツク管内などの道東地域を巻き込んだ協力体制の強化を図ることで、本町を拠点とした広域観光をより一層推進することが求められています。  ※上記とあわせて「現状と課題」の文章を一部見直し、滞在型観光⇒広域観光⇒観光客の視点での流れとなるように全体としての体裁を調整しております。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			
56	49	現状と課題	(1)②特産品のブランド化に向けた支援や技術指導に取り組みます →販路拡大の支援も記載してほしい。「地域商社設立支援」など具体的な取組に繋がる文言を記載してほしい。	販路拡大が課題、PRや商談(商談会・デパートバイヤー)売り込みに支援が必要では。	農林課	無	「販路拡大支援」に関連しては、「農業の振興」(40・41P)において「主要施策(1)農業の生産性・収益性・付加価値向上」の中で「②農産物の品質向上を図るとともに、付加価値向上に向けた生産・加工・販売を促進します。また、地産地消や需要拡大・販路拡大を推進します。」としており、この中で整理しているところです。販路拡大は町としても重要な視点であると考えており、新たに後期基本計画から主要施策に明文化したところです。 「地域商社設立支援」については、販路拡大に向けた施策の一つになり得ると考えておりますが、個別具体的な事業の提案となるため今後のまちづくりの参考として整理したいと考えております。また、地域商社設立を支援する事のメリット・デメリットや課題の整理、公平性の観点等、十分な検討も必要であると考えております。
57	50	現状と課題	【成果指標】2021(R3)から「奨学金返還支援事業の利用人数」が0はPR不足などあるのでは。自治体から助成金など支援が必要では？	【現状と課題】【主要施策】(2)へも「奨学金返還支援事業」の記載がない	経済振興課	無	成果指標「奨学金返還支援事業の利用人数」は令和7年度から新たに開始した事業であり、令和6年度までは実施していないため「中間実績(R6年度)」は「-」と表記しております。当事業は地元事業者の人材確保を応援するため町が認定した事業者に就職した方の奨学金返還支援を最大7年間実施するものであり、現在町の働き手不足解消に向けて制度のPRを進めているところです。「主要施策(2)雇用の確保・働き手不足の解消」において記載がないのご指摘については、記載内容の「②町内企業の町外からの人材確保の機運を醸成するとともに本町での就職を希望する人の増加を図り、働き手不足解消を目的としたUIJターンを推進します。」が奨学金返還支援事業を含めた取り組みを指しており、総合計画の性質上、個別具体的な事業名を記載する事は適さないため、このような記載しております。
58	51	主要施策	(2)②働き手不足解消を目的としたUIJターンを推進します。 →「に取り組みます」等、具体的に事業に取り組んでほしい。	・例)観光協会では、働き方改革推進事業(厚労省)を活用し、移住体験を含めたお仕事体験を検討中	経済振興課	無	「働き手不足解消を目的としたUIJターンを推進します。」を「働き手不足解消を目的としたUIJターンに取り組みます。」に修正してはどうかのご意見については、「商工業の振興」において記載するUIJターンは、あくまで働き手不足解消のために民間事業者の人材確保を後押しするものであり、それが結果として町と民間事業者の連携によるUIJターンを推進する事につながる意味合いであることから、町が「取り組みます」ではなく町と民間事業者の連携で「推進します」の方が、より前向きな表現であると考えています。 なお、町が主体となりUIJターンに取り組む施策としては「国際化、地域間交流の促進」(12・13P)において、「主要施策(4)多様な主体の交流・連携による地域活性化の推進」の「③町内外の若者の交流を促進するとともに、一度町を離れた若者が戻ってきたいと思えるよう町への愛着を深める取り組みや若者の挑戦を後押しする仕組みの構築を進め、若者に選ばれるまちを目指します。」で整理しているところであり、町としても積極的にUIJターン対策に取り組んでいく考えです。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
59	55	主要施策	外国資本の土地利用について規制を作成した方が良いのでは？		-	無	ご意見いただいた外国資本の土地利用についての規制についてですが、土地の購入・利用については各種法令の定めによるところであり、外国資本である事を理由に各自治体の判断において制限を設ける事は難しいものと考えおります。特に土地購入の規制に関しては民間同士の取引に対して行政機関がどの程度介入すべきかの慎重な判断が必要であるとも考えます。これらについては、国において安全保障等の側面から審議がなされ、十分な議論を踏まえた上でその必要性が認められた場合に、必要な法改正等が行われるものと承知しておりますので、ご理解の程お願いいたします。
60	56	現状と課題	ソーラーパネルについて、現状と課題をもう少し保全に力を入れたニュアンスにするべき。		都市住宅課	有	<p>いただいたご意見を踏まえ、保全のニュアンスが伝わるよう「現状と課題」を下記のとおり修正しました。</p> <p>【修正前】 また、脱炭素社会の実現を目指すための再生可能エネルギー施設と景観との共存に向けては、<u>本町の景観と自然環境を守りながら</u>事業者等による土地利用開発が行われる「保全と開発」のバランスを念頭に置いた対応が求められています。</p> <p>【修正後】 また、脱炭素社会の実現を目指すための再生可能エネルギー施設と景観との共存に向けては、<u>本町の景観と自然環境を守っていくため</u>「保全と開発」のバランスを念頭に置いた対応が求められています。</p>
61	58	現状と課題	中標津空港の利用者が増加しているのはとても良い。反面、観光客が増加する事によるシカ交通事故への啓発強化も必要では？		経済振興課	無	ご意見いただいた「観光客に対するシカ交通事故への啓発」についてですが、主には自治体間の移動等の際に事故のリスクが高いものと考えます。現在、国道の道路管理者である国土交通省において「エゾシカ衝突事故マップ」を作成し周知啓発を行っているほか、民間事業者においてもレンタカーを借りる際にシカ衝突事故に関する注意喚起がされている等、複数の側面から啓発がされているところですのでご承知願います。
62	59	主要施策	道路の維持は大事。しっかり取り組んでほしい。	記載内容はOK。	管理課 (建設水道部)	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
63	59	主要施策	バスの利用促進として景観スポットツアーを企画してみてもいいのでは？		生活課	無	ご提案ありがとうございます。バスの利用促進に向けては現在、より利便性が高く、効率的で持続可能な生活路線を目指して、郡部地区のデマンド化も含め、バス路線やダイヤ見直しに取り組んでおり、令和7年10月から、実証事業等を通して検討を進めていく予定です。バス利用者の増加のためには、自家用車普及の背景も踏まえ、学生・高齢者等のバスを必要としている方々の生活実態に合わせた利便性の向上が重要と考えており、利用者目線に立った見直しを進めているところです。いただいたご意見は個別具体的な取り組みの提案となりますので、今後の参考とさせていただきます。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
64	62	現状と課題	防災について町内会との連携や、町内会として役割について具体的な書き方をした方が良い。	防災に対して町内会として具体的にどう関わるべきか示されていない。町内会に入る事で防災のメリットを感じるようになれば良い。	総務課	有	<p>いただいたご意見を踏まえ、地域防災力の向上に向けて町内会との連携が必要である旨わかるように、「現状と課題」を下記のとおり修正しました。</p> <p>【修正前】 さらに、「自助」「共助」「公助」の効果的な組み合わせが一層重要であり、町民による防災活動が徐々に浸透してきた状況を踏まえ、防災士や地域防災リーダーと協力し、住民同士や地域間の連携を促進しながら、地域防災力の向上を図る取り組みが必要です。</p> <p>【修正後】 さらに、「自助」「共助」「公助」の効果的な組み合わせが一層重要であり、町民による防災活動が徐々に浸透してきた状況を踏まえ、防災士や地域防災リーダーと協力し、<b>町内会との連携</b>や住民同士や地域間の連携を促進しながら、地域防災力の向上を図る取り組みが必要です。</p>
65	66	現状と課題	「近年、増加傾向にあるヒグマやカラス、キツネ、エゾシカなど」に「犬報告フォーム」の運用を始めているので、「野犬」も記載しては？		農林課	有	<p>いただいたご意見を踏まえ、「現状と課題」を下記のとおり修正しました。</p> <p>【修正前】 近年、増加傾向にあるヒグマやカラス、キツネ、エゾシカなどの野生動植物については、農業被害や伝染病により経済基盤への悪影響が懸念されていますが、</p> <p>【修正後】 近年、増加傾向にあるヒグマやカラス、キツネ、エゾシカ、<b>野犬</b>などの野生動植物については、農業被害や伝染病により経済基盤への悪影響が懸念されていますが、</p>
66	74	現状と課題	8行目「町の良さや特性を生かした教育＝地域に根差した教育、いいね		学校教育課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
67	74	現状と課題	「先生方が子どもたちにより良い学びを提供できる機会」のような文言の整理があれば。		学校教育課	無	<p>いただいたご意見の「先生方が子どもたちにより良い学びを提供できる機会」については、「現状と課題」において「今後も、関係機関と連携しながら教育活動の充実に努めるとともに、町の良さや特性を生かした教育により、より一層地域に根差した教育を推進していく必要があります。同時に、子どもたちが安心して充実した学校生活を送ることができるよう、学校施設や学習環境の整備に取り組む必要があります。」との記載に含まれるものと考えており、町としても、子どもたちがより良い学びを受けられるよう努めていきたいと考えております。</p>
68	74	主要施策	(2)①小中一貫→幼小中高専というビジョンがそろそろあってもいいのかな？		学校教育課	無	<p>いただいたご意見の「幼小中高専というビジョン」については、現段階においては町立学校における小中一貫教育の推進に努めているところであり、運営主体が異なる学校間の一貫教育には、それぞれの運営主体による合意形成やカリキュラムの調整等が必要となってきます。そのため、現時点では、後期基本計画において計画書に記載できる段階ではないと考えておりますが、いただいた視点はまちづくりにおいて重要な視点だと考えておりますので、今後の参考とさせていただきます。</p>

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
69	74	主要施策	(2)④「個別最適な学び」と「協働的な学び」は学校的な表現だけだとこれではよいのか? 「対話的な学び」という表現はどうか?	子どもたちの「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進する→子どもたちの「対話的な学び」を推進すると修正案を出す。 修正しない場合、「個別最適な学び」と「協働的な学び」についての注釈があるといよいよかも。	学校教育課	有	いただいたご意見の「対話的な学び」については、学習指導要領においても「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」の実現に向けた授業改善として示されている等、文部科学省においても推奨しているものと考えております。一方で、「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」の実現は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に実施する先に想定されており、「個別最適な学び」「協働的な学び」と「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」は並列に扱うものではないと理解しております。町としましては「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」の実現に向けた施策の方向性として「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進していく必要があると考えておりますのでご理解いただければと存じます。 また、ご指摘を踏まえて「個別最適な学び」と「協働的な学び」の注釈を追加しました。
70	74	主要施策	(2)⑤外国語でのコミュニケーション能力の育成、いいと思います。		学校教育課	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
71	74	主要施策	(2)⑦地域の教育力向上、ここをもう少し。「学校を核として地域づくり」に相当する文言がない。		学校教育課	無	いただいたご意見の「学校を核とした地域づくり」については、主に「主要施策(3)地域との連携強化」において整理しており、「①学校運営協議会と地域学校協働活動の連携など、保護者や地域住民の学校運営への参画を促進し、地域の総合力による教育活動を推進します。」と記載しています。町としては、保護者や地域住民を学校運営へ巻き込み、地域全体で教育活動を行っていく必要があると考えており、成果指標においても「学校、家庭、地域が一体となって教育活動を進めていると感じている町民の割合」に係る数値目標を掲げているところです。
72	74	主要施策	(2)⑦「教育関係団体への支援」がよい意味で気になるので、どのような支援を想定しているか知りたい。		管理課 (教育委員会)	無	「主要施策(2)学力向上・健全育成の推進」における「⑦教職員の指導力・教育力向上及び地域の教育力向上に向けた教育関係団体への支援を行います。」については、現在、小中学校校長会・小中学校教頭会が実施する各種研修会や研究会等に参加する経費の一部を支援しています。学校教育を取り巻く課題は、複雑かつ多様化の傾向にあり、教育委員会と教育関係団体が連携して諸課題の解決を図る必要があることから、教育施策を進める上で欠かせない両団体の活動支援を行う事で教育の振興発展や教育力向上に寄与しているものと考えております。
73	74	主要施策	(3)町にとってN高は持続的な発展につながる。まずは農高だが、そろそろN高の関わりがあってもよいのでは。農高とN高の良さはそれぞれ違う。高校存続のためスポーツや文化を通して小中とつながる。		政策推進課 学校教育課	無	中標津高校との関わりについては、町としても今後の大事な視点の一つと考えております。「国際化、地域間交流の促進」(12・13P)においては、「主要施策(4)多様な主体の交流・連携による地域活性化の推進」の中で「③町内外の若者の交流を促進するとともに、一度町を離れた若者が戻ってきたいと思えるよう町への愛着を深める取り組みや若者の挑戦を後押しする仕組みの構築を進め、若者に選ばれたまちを目指します。」と記載しているところであり、学校の運営主体に関係なく、地域の若者に町に愛着を持ってもらうための取り組みを推進して考えます。また、現在中標津高校とは探究学習における町と高校の連携に向けた協議を進めているところであり、まずはこの中から中標津高校との今後の関わり方を検討していきたいと考えております。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
74	74	主要施策	(3)子どもたちが将来にわたって文化・スポーツ活動に継続して親しむ機会確保・・・いいね		管理課 (教育委員会)	-	肯定的なご意見ありがとうございます。
75	74	主要施策	(5)①地場産品等を活用し、地域との連携による「食」を中心として地域の魅力を向上することで、学校の魅力向上を図ります。といった表現はどうか？		農業高校	有	いただいたご意見を踏まえ、「主要施策(5)町立中標津農業高等学校の充実」を下記のとおり修正しました。 【修正前】 ①地場産品等を活用し、地域との連携による「食」を中心とした学校の魅力向上を図ります。 【修正後】 ①地場産品等を活用し、地域との連携による「食」を中心とした学校・ <b>地域</b> の魅力向上を図ります。
76	74	主要施策	(5)①逆に「学校が地域の魅力を向上する」ということはないか？				
77	74	その他	いじめの未然防止や早期発見、不登校などはどこか読み取れるところはあるか？	ただこれらを記載すると、いじめや不登校がある前提になるので、マイナス的な表現かもしれないが	学校教育課	無	いただいたご意見の「いじめの未然防止・早期発見・不登校等」については、「主要施策(2)学力向上・健全育成の推進」の中で「⑥子どもたちの心身の健全育成に向けた教育と、生徒指導や相談体制の充実を図ります。」と記載しており、この中で取り組みを進めていく考えです。
78	77	目指す姿	「町民が生涯にわたって学習するため、 <b>ファシリテーター等を活用することで「場所」「機会」</b> ～目指します。」としてはどうか。		社会教育課	無	いただいたご意見について、「目指す姿」は令和12年度のあるべき姿を記載するものであり、ファシリテーター等の活用は、目指す姿の達成に向けた手段の一つであると考えておりますので、「目指す姿」への記載は適切ではないと考えております。 また、ファシリテーターを含めた協働・対話については「協働のまちづくりの推進(10・11P)」で整理しているところであり、加えて、第7期総合計画では、全ての施策に共通する目標として「横断的な目標」を設定しているところであり、この中で「横断的目標1 町民・団体・企業・行政の協働」を掲げている事から、協働・対話は総合計画の理念として整理しておりますのでご理解願います。
79	77	その他	大人の学びの書きぶりが少なく感じる。		社会教育課	無	いただいたご意見について、生涯学習は注釈の説明文にも記載しているとおおり、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味等、その内容は多岐に渡るとともに、個人が自らの意志で選択し行う学習活動である事から、行政の役割は生涯学習活動の普及促進、機会の提供や学習環境の充実が主となると考えております。そのため、計画書の記載内容としては、ある程度の括りで整理される事となり、文章量としては比較的少なくなっているところですので、ご理解願います。

グループワーク「後期基本計画(素案)記載内容の意見交換」意見対応状況

No.	該当頁	該当項目	意見		関係部署	計画反映	対応
			内容	補足			町の考え方
80	78	主要施策	(2)②郷土館や関連施設の利活用を含めたあり方を検討～としてはどうか。		社会教育課	有	<p>いただいたご意見を踏まえ、郷土館や関連施設はその利活用のあり方の検討も進めていく考えですので、「主要施策(2)生涯学習の充実」を下記のとおり修正しました。</p> <p>【修正前】 ②郷土館や関連施設のあり方を検討するとともに、関係施設の計画的な改修・整備を行います。</p> <p>【修正後】 ②郷土館や関連施設の利活用を含めたあり方を検討するとともに、関係施設の計画的な改修・整備を行います。</p>